



みんなで取り組む
千葉の教育

県教委 NEWS

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町1-1
電話 043-223-4015

毎月2週目
4週目頃
発行予定

Vol.348
1月-1号

令和7年1月発行

教育長メッセージ…P2 掲載

特別支援学校流山高等学園 第1回学校歯科保健功労内閣総理大臣表彰 内閣総理大臣賞 受賞



第1回学校歯科保健功労内閣総理大臣表彰において、県立特別支援学校流山高等学園が内閣総理大臣賞を受賞しました（小学校で1校、その他の校種で1校が受賞）。

この表彰は「全日本学校歯科保健優良校表彰」文部科学大臣賞受賞校を対象に、受賞後の活動の継続性・定着度・同僚校への伝播等に優れた実績を上げている学校を表彰し、持続的な学校歯科保健活動の展開促進を図り、児童生徒の口腔の健康の保持増進と学校歯科保健の振興に寄与することを目的として、今年度創設されました。

県立特別支援学校流山高等学園は、在学中の3年間を通して、継続的に歯科保健教育に取り組むことにより、卒業後生涯にわたって「歯と口の健康」を保つ力を身につけ、自らの健康全般について関心をもち、健康的な生活を送ることができる生徒の育成を目指し歯科保健に取り組んでいます。学校歯科医・流山市保健センター・千葉県歯科医師会等と連携しながら一人一人の生徒の実態に応じた歯みがき指導や歯科健康診断を実施するなど学校歯科保健の活動が評価されました。

「歯の健康教室」



歯科健康診断



「いきいきちばっ子生活習慣チェック表」

自分の生活習慣の課題を見つけよう。
まず、下記の表で毎日の生活をふり返り、あてはまると思う番号の口に○をつけます。
年 級 名 前
「いきいきちばっ子生活習慣チェック表」

項目	内容	○	小計
睡眠	1 1日の睡眠時間は7時間～9時間である。		
	2 寝かずに起こしてもらわなくても一人で気持ちよく起きられる。		
	3 寝たときは、休憩をとるようにしている。		
	4 見るテレビの番組は決まっている。そして、見る時間は2時間以内と決めている。		
休養	5 スムーズに休むことができる。		

各学級で生活習慣の課題について話し合い、学級の目標を決め取り組んでいます。

お問い合わせ先：保健体育課 電話：043-223-4092

いきいきちばっ子健康・体力づくりプログラム
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/anzen/suishinjiyogu.html>



インデックス&ミニ・トピックス

インデックス(目次)	頁
第1回学校歯科保健功労内閣総理大臣表彰 内閣総理大臣賞受賞(県立特別支援学校流山高等学園)	1
インデックス&ミニ・トピックス、教育長コラム	2
株式会社ジモティー連携 学用品リユース事業「#ちばリユースクール」	3
令和6年度『遊・友スポーツランキングちば』 前期取り組み状況について	4
子どもと親のサポートセンターより	5
「令和6年度 房総の郷土芸能」のご紹介	6
県内学校ミニ・ニュース (神崎町立米沢小学校)	7
イベント情報(生涯学習課・競技スポーツ振興課) 国や県からの情報	別冊

野村証券の講師による出前授業を実施
～新NISAの仕組みを学び、将来のライフプランについて考える～
(12月16日：県立一宮商業高等学校)

県立一宮商業高等学校では、新NISAの仕組みを基に、企業投資について生徒及び教職員の関心や意識を高めるため、野村ホールディングス株式会社の「高校全学年向け『自分の将来とお金の話』」を活用した出前授業を行いました。

当日は、商業高校生にとって必要な新NISAについて学ぶことに加え、これから充実した人生を送るためのライフプランを考えるよい機会となり、将来のライフプランの実現に向けて準備することの重要性を改めて感じる事ができました。

また、多くの生徒が、金融について興味をもち、自らの人生設計における投資について学ぶきっかけになりました。



講師の先生に対して、生徒から御礼の挨拶



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

教育の舞台でつながる思い～教育長コラム～



寒風の中で咲き誇る椿や梅の花を見ると、丸くなりがちな背中を伸ばしなさいと言われていた気がします。昨年秋、県立佐原高校郷土芸能部の生徒6名が、千葉県の姉妹州である米国ウィスコンシン州を訪問し、佐原囃子の演奏を披露するなど文化交流を行いました。未知の体験は生徒たちに自信を与え、郷土への誇りを高めてくれたようでした。また、年末には、工業系高校9校の生徒が台湾の産業系高校に当たる学校や企業を訪問し、大いに刺激を受けて帰国しました。訪問先の校長先生の「全ての子供たちは、将来の自己成長の方向性を見つけ、善意を刺激し、無限の可能性を發揮するために学校に来ます。」という普遍的な言葉が、とても新鮮に感じられました。全ての子供たちに春の太陽のような眼差しを注ぎ、そっと背中を押してくれる先生を思い浮かべました。



「#ちばリユーススクール」

卒業等により不要になる学用品を、入学や進学を控えた児童生徒の皆さんにできるだけ多く活用していただくため、県教育委員会では、1月15日から4月15日をリユース促進期間として、広報活動等に努めてまいります。

お子様が学校で使用したもので、まだまだ使えるものが御自宅に眠っていませんか？

千葉県教育委員会では、保護者の教育にかかる費用負担軽減や環境負荷を考慮した教育活動のため、学用品のリユースを推進します。

その取組の一環として、株式会社ジモティーと連携して「#（ハッシュタグ）ちばリユーススクール」を展開しています。用途を終えた学用品で再利用できるものがあれば、是非「#ちばリユーススクール」をつけて、ジモティーに出品して頂くことを御検討ください。



千葉県教育委員会
ジモティートップページ

Q. どのような取組なの？

A. 株式会社ジモティーが運営するインターネットサイトに「#（ハッシュタグ）ちばリユーススクール」というキーワードをつけて、不要となった学用品を出品していただき、必要としている方に無償又は安価にて、お譲りいただくというものです。

Q. どんなものを出品していいの？

A. 例えばお子様が学校で使用した教材（ランドセル、算数教材、美術教材、音楽教材、柔剣道用具等）が考えられます。状態は問いませんので、例えば「名前が書いてある」「シールが貼ってある」といった状態でも大丈夫です。詳しくは株式会社ジモティーの規程に則ります。

Q. 譲ってもらうにはどうしたらいいの？

A. ジモティーのホームページやアプリで「#ちばリユーススクール」と検索してください。出品者との連絡はジモティーのシステム内で行います。状態確認や引渡方法等について確認し、合意が取れ次第、ジモティーの規程に則り、取引成立となります。なお、取引はお子様ではなく保護者間で行ってください。

いきいきちばっ子コンテスト

令和6年度『遊・友スポーツランキングちば』前期取り組み状況について 船橋市立前原中学校 前期大賞を受賞！

「遊・友スポーツランキングちば」は、本県の児童・生徒の体力向上と社会性の育成を目的として、8つの運動種目で、年間を前期（4/3～9/30）、後期（10/1～2/28）の2期に分け、実施しています。前期は、県内84校から申し込みがあり、最も申告回数が多かった船橋市立前原中学校に「遊・友スポーツランキングちば前期大賞」を授与しました。

【前期記録申し込み回数上位校】

	学校名	申込数
1	船橋市立前原中学校	155
2	流山市立南流山小学校	105
3	松戸市立松ヶ丘小学校	81
3	いすみ市立太東小学校	81
5	鎌ヶ谷市立五本松小学校	75
6	茂原市立東部小学校	70
7	流山市立小山小学校	62
8	長生村立高根小学校	29
9	船橋市立八木が谷北小学校	28
10	柏市立十余二小学校	24
10	成田市立中台小学校	24

※参加学校数とは、記録の報告が1回以上あった学校で、申込数とは記録更新の報告があった数です。

【前期取り組み状況】

区分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
参加学校数	68	9	2	5	84
報告数	867	210	25	40	1142
参加率	9.1%	2.5%	1.6%	11.6%	6.6%



遊・友スポーツランキングちば
前期大賞授与



左から今井校長先生、清原さん、晴山さん



長縄8の字連続跳び中学校の部
第1位賞状授与



令和6年度の前期の結果について

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/taiiku/ranking/taisyou.html>

体を動かす機会や場所が減少しており、児童生徒の体力はなかなか向上の傾向が見られません。まずは、体を動かすことの楽しさを感じてもらい、「体を動かしたい！」と思う子どもたちが増えるきっかけとなることを願っています。運動が得意な子も苦手な子も楽しく取り組むことができるのが「遊・友スポーツランキングちば」の良さです。前期に取り組んだ学校を始め、さらに多くの学校・子どもたちに参加してほしいと思います。現在、後期の募集を行っております。令和7年2月28日（金）17時まで応募フォームから申請を受け付けています。体育学習前の準備運動や休み時間、学級活動、学校行事など様々な場面で活用を検討していただき、積極的に御参加ください。

[この件についてのお問い合わせ先]教育振興部保健体育課学校体育班 TEL043-223-4108

子どもと親のサポートセンターより

相談窓口を紹介します

◆SNS相談 **※令和7年1月10日(金)、11日(土)も相談を実施します**

面と向かっては相談できないこと、思い悩んでいることがあれば、お気軽に相談してください。

専門のカウンセラーが、みなさんの悩みに応えます。

- ◇実施日 毎週火曜日・木曜日・日曜日 18時から22時まで
- ◇対象 小学校4年生～高校生
- ◇相談方法 右の二次元コードでLINEアプリを読み取り、友だち追加してメッセージを送ると、専門のカウンセラーが相談に応えます。

SNS相談 二次元コード



◆ワンストップ・オンライン相談

本年度より、Zoomを使った新たな相談窓口を開設しました。

- ◇対象 小学生～高校生
- ◇相談時間 月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで
- ◇申込方法 右の二次元コード又は下記 URL よりWeb 予約受付可
当日予約も可

ワンストップ・オンライン相談
二次元コード



◇ホームページのURL: https://cms2.chiba-c.ed.jp/kosapo/reserve_online

※保護者の方、学校の先生方のご相談も受け付けています。

いつでも、ご相談ください♪



千葉県子どもと親のサポートセンター
マスコットキャラクター こさほん

“令和6年度房総の郷土芸能” のご紹介

千葉県各地には、豊かな自然や歴史のなかで生まれ、伝承されてきた民俗芸能が数多くあります。それらは、地域の祭礼等の限られた機会で見られませんが、今回は特別に山武・長生地区の7つの民俗芸能が一堂に会します。

演目は、県や市の指定を含む無形民俗文化財の中から幅広く取り上げます。

新しい年にふさわしい、縁起の良い民俗芸能を見に来ませんか？

今日まで地域で大切に生まれ、継承されてきた演技・演奏の数々をお楽しみください。

●日時 令和7年1月19日（日）午後0時30分開会～午後5時（予定） ※正午開場

●会場 長生村文化会館（長生郡長生村岩沼^{いわぬま}2119）

JR外房線八積駅より徒歩7分。

お車でお越しの際は、文化会館の駐車場をご利用ください。

台数に限りがあるので、できるだけ乗り合わせに御協力ください。

●演目 長生村^{いわぬま}：岩沼の獅子舞／岩沼獅子舞保存会

東金市^{あき}：東金ばやし／上宿おはやし保存会 青と会

山武市^{しらはだはちまんじんじゃしんじおりゆうす}：白幡八幡神社神事御竜頭の舞／
白幡八幡神社伝承文化保存会

大網白里市^{ながたあさひれん}：永田旭連の獅子舞／永田獅子旭連

九十九里町^{やかた}：屋形の獅子舞／屋形獅子舞保存会

白子町^{みなみひなた}：南日当の獅子舞／南日當獅子舞保存会

一宮町^{たまさきしんじゃかくら かずさかくらほぞんかい}：玉前神社神楽／上総神楽保存会



会場までの地図

※入場料は無料。事前予約は不要です。



東金ばやし（東金市）



永田旭連の獅子舞（大網白里市）



玉前神社神楽（一宮町）

お問い合わせ先：教育振興部文化財課指定文化財班

電話 043-223-4082

チラシ

二次元コード



県内学校ミニ・ニュース

(神崎町立米沢小学校)



米沢小学校（明治9年創立 児童数48名）は、県北部の利根川沿いの町、発酵の里で知られる神崎町の南西部の台地（大平台）にあります。校歌に歌われている「大平台の広い校庭 窓も明るく学びゆく」の言葉のとおり、広大な土地、緑豊かな自然の中で、48名の子供たちは伸び伸びと育っています。小規模校のよさを生かし、今年は「やってみよう！」の精神で、ふるさと学習や交流活動に力を入れ、「ほんき やるき げんき」のある児童の育成に取り組んでいます。その活動の一部を紹介します。

「ふるさとのよさを発信！交流！」

6年生は、昨年度から、旭市立三川小学校とリモートで交流をしています。きっかけは、総合的な学習の時間で作った神崎町のPR動画を見てもらおうということからでした。今年度もお互いの市町のイベント紹介や修学旅行での活動をタブレットでまとめ、紹介し合っています。

5年生は、国語科や総合的な学習の時間の学習で、成田市立久住小学校とリモート交流し、「町自慢」を伝え合いました。学校のビオトープの一部に田を作り、千葉の米「粒すけ」を収穫したことも発信予定です。

4年生は、長生村立高根小学校とリモート交流するだけでなく、実際に会い、佐原の町並みを散策しました。本校に立ち寄ってもらった高根小の友達と町自慢の「藍染め」も一緒に体験しました。また、ジャンボスロープを滑って遊んだり、焼き芋を食べたりして交流を楽しみました。

「米沢の自然の中で、交流！」

本校の隣にある米沢保育所とは、公道を通らずに行き来ができます。業間休みには、小学生が保育所に遊びに行ったり、園児が先生とグラウンドや校舎内に遊びに来たりしています。今年は、学校の田で、散歩に来た園児と児童と一緒にオタマジャクシをとったり、バッタを追いかけたりする姿が見られました。また、1年生とは、学校裏の里山に出掛け、ペアになってシイヤクヌギなどのどんぐりを拾ったり、草花を集めたりして秋を満喫しました。さらに、年間をとおして広い校庭で、年長組の園児と各学年が宝探しやゲームなどで交流し、仲良く活動しています。この他にも、学区内にある県立香取特別支援学校に出掛けて行って、ゲームを楽しんだり、ダンスを発表し合ったりしています。

子供たちは、互いを認め合いながら、丁寧に自分の考えを伝えていくことの大切さを学んでいます。



三川小との交流「海が近くていいな。」



久住小との交流「みんなに聞いてもらえてうれしい！」



保育園児との交流「どんぐりたくさんあるね。」



高根小との交流「世界で一つだけの作品ができたよ。」高根小のみんなが喜んでくれたジャンボスロープ



ビオトープの田で「ほら、オタマジャクシだよ。」